

平成18年度事業報告書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日)

I. 事業報告

1. コンピュータシステム販売に関する調査研究（定款第4条第1号関係）

(1) 中小企業のIT化に関する調査研究

(市場部会 サポートサービス委員会 サポートサービス調査分科会)

担当：市場部会（大塚裕司部会長）、サポートサービス調査分科会（鈴木幹男委員長）

内容：地域企業の求めるITサービスの動向や実態を把握することで、顧客視点に立った協会各社の提供するサポートサービスの質の向上に努め、産業界のIT化の推進に寄与することを目的に本調査を実施した。この調査結果については以下の内容で調査報告書を作成した。

- ◆タイトル：「地域企業の求めるITサービスの利活用と費用対効果調査研究」
昨年度の調査主眼である地方都市と大都市の、中堅・中小企業のIT化のギャップ把握から、今回は経営者とIT担当者の導入の考え方のギャップ把握にポイントをおき、まずは下記調査を297社に郵送アンケートで、その後アンケートを補完するための面接調査を、回収企業の中から16社に実施した。

① 郵送調査

- ・ ITサービス業者から受けているサービスとその満足度
- ・ ITサービス業者のサービスメニューについての不満
- ・ コールセンターの利用状況
- ・ 企業活動における新しいITの課題
- ・ 情報システム導入・運用時の重視点（担当者の視点、経営者の視点）
- ・ 情報システムに対する人材面の問題点（担当者の視点、経営者の視点）
- ・ 企業のセキュリティ対策が進まない理由

② 面接調査

- ・ 情報システム導入のプロセス
- ・ 情報システム導入の目的
- ・ 情報システム導入の結果、費用対効果
- ・ 今後の業務のシステム化とその課題

③ 調査報告書

- ・ 調査概要
- ・ 全体のまとめ
- ・ 調査内容
- ・ 総括
- ・ 付録

本調査は、日本自転車振興会の補助金を受けて実施した。

(2) 「中小企業向 I T 化支援ツール」の実用化に向けた調査研究

担当：市場部会（大塚裕司部会長）、中小企業 I T 調査研究会（小林幸雄研究会長）

内容：下記を推進し I T 化支援「気づきツール」の活用促進を図った。

- ① 協会ホームページに掲載し普及促進を図る。
- ② J C S S A ・ N E W S （会報）に掲載し普及促進を図る。
- ③ 「気づきツール」の活用状況を分析評価して、改善案をまとめる。

しかしながら、もう一步普及が進まなかった。

次年度は「中小企業 I T 調査研究会」を中断し、「資格推奨委員会」で活用化を検証しながら、改善を加え普及促進を図る。

(3) コンピュータシステム販売に関する流通の調査研究

（市場部会 市場実態調査委員会）

担当：市場部会（大塚裕司部会長）、市場実態調査委員会（中込裕委員長）

内容：I T の進展に伴う、パソコンやインターネットの普及拡大に加えて、近年はネットワークのブロードバンド化が目覚しく、企業における新たな仕掛け・仕組みの構築化ニーズが追求される中で、システムの高度化・広範化が進み、同時に安全・安心を踏まえたコンプライアンスの要求も強まり、セキュリティ対策や内部統制等への投資も不可欠となって来ている。

この激変する環境下において、従来のハードウェア、ソフトウェア、サポートサービス等に加え、セキュリティに関しても流通形態別に動向や傾向を掌握し、コンピュータシステム販売に関する流通のあり方を研究することで、業界の市場動向指標や協会の市場での位置付けを知り、会員各社の事業戦略策定の一助とすることを目的に、本調査を実施した。

この調査結果については以下の内容で調査報告書を作成し、協会ホームページに掲載しダウンロード出来るようにした。

①調査項目

情報機器関連のハードウェア（サーバー／P C 本体、周辺機器／ネットワーク機器、関連付帯部品／サプライ）等の販売金額・台数、ソフトウェア（パッケージソフト／ソフトプロダクト）、サービス&サポート／S I、セキュリティ（ネットワークセキュリティ／ウィルス対策／情報漏洩・盗難防止）等々の販売金額

②調査報告書

- ・調査概要
- ・調査結果の状況
- ・パソコン市場概況と傾向
- ・セキュリティ関連製品／サービスの販売動向

今回は、1回／年の調査で従来のような傾向値が把握可能との判断から、前年度（平成17年度）の10月～3月の半期分とし、今後は、前年度（平成18年度）の年間分を4月～9月の上半期と、10月～3月の下半期分けた形で調査・回収を行い、目的遂行を図ることとした。

(4) 中小企業の法令順守のためのIT化に関する調査（日本版SOX法対応）

（トレンド部会 ITコンプライアンス委員会）

担当：トレンド部会（鈴木淳一部会長）、ITコンプライアンス委員会

（倉光哲男委員長）

新会社法及び平成19年度3月決算より適用開始予定の日本版SOX法に至るまで調査研究の幅を広げ、中小企業のコンプライアンス向上のためにIT化の啓蒙を行う目的で新たな委員会を開催し、下記の通り中小企業への内部統制シナリオとして、調査・検討を行った。本シナリオでは、中小企業でなぜ必要かに始まり、内部統制整備の進め方、IT統制の役割などについて記載をし中間結果とした。

- ① なぜ中小企業で内部統制が必要か
- ② 内部統制の全体像
- ③ 内部統制は何を整備しなければならないか
- ④ 内部統制整備の進め方
- ⑤ 内部統制におけるIT統制の役割など

日本版SOX法については、上場企業に対してこれから適用が開始されるため、関係省庁などの資料を集めて研究を行ったが、次年度に継続して調査研究を行う必要がある。

(5) ソフトウェア・プロダクトの流通に関する調査研究：受託事業

担当：市場部会（大塚裕司部会長）、ソフトウェア流通調査委員会（本多豊委員長）

内容：ソフトウェア・プロダクトの流通に関する調査をし、調査報告書を作成した。

ソフトウェアの流通経路別出荷量調査および流通経路で対象となるソフトウェアの評価基準、選定条件、付帯サービス等の調査である。

(i) ソフトウェアの流通経路別出荷量調査

(a) ソフトウェアメーカーから出荷されるソフトウェアの出荷金額、出荷数量をソフトウェア分類、流通経路、販売形態別に集計し、流通構造の特徴を比較分析している。

(b) 卸から出荷されるソフトウェアの出荷金額、出荷数量をソフトウェア分類、流通経路別に集計し、流通構造の特徴を比較分析している。

(ii) 流通経路で対象となるソフトウェアの評価基準、選定条件、付帯サービス等の調査

(a) ソフトウェアメーカーが実施しているソフトウェアの品質の検証法、

評価方法、テスト技法、テスト支援ツール等の導入、活用、ソフトウェア保証の実態

(b) 卸、販売会社、量販店が実施しているソフトウェアの選定条件の実態

(c) ソフトウェアメーカ、販売会社が提供しているカスタマイズサービス
本調査は、平成18年度経済産業省委託事業（ソフトウェア品質等評価基準測定・知識基盤システム等構築（先進的ソフトウェアの時空間情報に関する調査研究））「ソフトウェアの流通に関する調査研究」で、財団法人日本情報処理開発協会データベース振興センターからの受託事業として実施している。

2. コンピュータシステム販売に関する人材育成（定款第4条第2号関係）

(1) 人材育成の推進（人材部会、人材育成委員会）

担当：人材部会（金成葉子部会長）、人材育成委員会（小川仁司委員長）

内容：各階層（新入社員、管理職、経営者層）毎に、セミナー／研修の企画・開催を通じ、会員企業の人材育成に貢献することと、参加者間の情報交換および人的交流の中で、新たなビジネスを生み出す場を作ることを目的に企画・実施した。

「新入社員セミナー」・「管理職研修」いずれも参加者および教育担当者から好評を頂いた。又「トップエグゼクティブセミナー」に関しても、参加経営者から好評であった。

尚、今年度は初の試みとして、委員会活動を補完する目的で、人材育成に優れた有名企業に学ぶための「情報交換会」を会員向けに実施したところ、人事部門の参加者から高い評価を頂いた。今後もアンケート等の反省点を踏まえ、そして更なる内容の強化に努め、人材育成委員会の定例行事として継続実施を図る。

内容・講師・テーマ等については以下の通りである。

①「新入社員セミナー」

実施日：平成18年4月26日（水）13:00～16:30

場所：文京シビック 大ホール

内容：会員企業の新入社員（新卒、通年採用）向けに業界の進展に貢献する諸先輩からのアドバイス、IT業界の将来などについて講演を頂き、各人の今後の社会人・企業人としての心構えの一環とすることを目的に実施。

対象者：2006年度新入社員または2005年度通年採用社員

参加者：20社630名

セミナー：開会挨拶 JCSSA会長 梅崎 哲雄氏

テーマ：1) 『IT革命：その変遷—そして、新人への期待』

講師 株式会社BCN 最高顧問 高山 由氏

2) 『人、組織、ビジネスをリードする行動』

マイクロソフト株式会社

執行役常務 眞柄 泰利氏

3) 『変化する社会に貢献するために』

株式会社オービックビジネスコンサルタント

代表取締役社長 和田 成史氏

② 「管理職研修」

実施日：平成19年1月23日（火）～24日（水）10：00～17：00

場所：株式会社リコー横浜研修所

内容：会員企業の管理職を対象に同一テーマのもとでディスカッション、資料作成、プレゼンテーションを行うことで新たな発想を導き出すことを目的として実施。

対象者：会員企業の管理職（部課長レベル）

参加者：9社15名

テーマ：『酒小売業Webショップの新規事業立上げのケーススタディを通じた、事業計画書策定手法の習得』

講師：LLC城東ビジネス総研 中小企業診断士 阿部 将美氏

③ 「トップエグゼクティブセミナー」

実施日：平成19年2月16日（金）15：00～19：00

場所：ロイヤルパーク汐留タワー 25階 しおさいA

内容：各企業の役員層を対象にIT業界に共通する経営課題、市場環境等に関する話題に絞ったテーマで講演会を開催し、今後の事業遂行の参考として頂くことと、参加各社との交流を図ることを目的に開催。

対象者：会員企業の経営者

参加者：26社30名

セミナー：開会挨拶 JCSSA 会長 大塚 裕司氏

テーマ：1) 『次世代ネットワーク（NGN）が加速するビジネスイノベーション』
講師 日本電気株式会社 執行役員常務 谷岸 一善氏

2) 『企業経営の環境変化とITの貢献』

フューチャーアーキテクト株式会社

代表取締役CEO 安延 申氏

④ 「情報交換会」

実施日：平成19年1月30日（火）14：00～16：30

場所：文京シビックセンター

内容：委員会の新たな試みとして、先進有力企業に学び委員会活動を補完する狙いで、今回はグループを挙げた人材育成に取り組み、各社で得意分野の育成策を確立の上、統合化を図るという着実な実績を上げている、キャノングループに協力頂き、人材戦略に対する基本的な考え方（求める人材像、

理念・方針、人事制度との関わり（他）や課題等を講演頂き、講演後の意見交換を行なうことで、今後の人材育成委員会の企画強化に繋げると共に、参加各社の人材育成策の参考として頂くことを目的に実施した。

対象者：会員企業の人材担当部門

参加者：18社21名

テーマ：『キャノンマーケティングジャパンの人材育成策』

講師：キャノンマーケティングジャパン株式会社

理事・人事本部長 白居 裕氏

(2) ITに関する資格取得の推進（人材部会 資格推奨委員会）

担当：人材部会（金成葉子部会長）、資格推奨委員会（大三川彰彦委員長）

内容：ITに関する実践的な資格取得を支援し、会員の技術力向上を推進する目的で、従来から推進して来たC o m p T I A資格認定の継続に加え、M C P Cのモバイル技術検定を選定し、取得促進を図った。又、次年度向けとしてS E A / Jセキュリティ技術認定を選定し、取得促進策を企画した。

各資格の取得推進については以下の通りである。

①C o m p T I A資格認定。

6月、9月、12月に、それぞれC o m p T I Aバウチャーチケットを販売し、優遇制度の確立を含め試験対策の支援策を実施した。

・販売枚数 A+ : 2,334枚 Server+ : 494枚
Network+ : 535枚

②M C P Cのモバイル技術検定

優遇制度確立の上、会員向け案内を行ない、ホームページへも掲載し取得促進を推進したところ、11月の検定試験に12名が受験した。

③S E A / Jセキュリティ技術認定

次年度からの活動として優遇制度を含め取得促進策を計画した。

3. コンピュータシステム販売に関する普及及び啓発（定款第4条第3号関係）

(1) セミナー、シンポジウム、研修会の開催（トレンド部会 セミナー委員会）

担当：トレンド部会（鈴木淳一部会長）、セミナー委員会（吉若 徹委員長）

内容：セミナーを企画し、実施した。

①日 時：平成18年4月18日（火）午後4時～5時30分

場 所：日本事務器株式会社 セミナールーム

内 容：「日本版SOX法を理解する」

講 師：東京北斗監査法人理事代表社員 公認会計士 南 成人氏

- ②日 時：平成18年5月17日（水）午後4時～5時30分
場 所：リコーテクノシステムズ株式会社 セミナールーム
内 容：「Web 2.0がもたらすもの」
講 師：株式会社インプレスR&D 代表取締役社長 井芹 昌信氏
- ③日 時：平成18年6月6日（火）15時30分～16時30分
場 所：帝国ホテル 本館3階 「富士の間」
内 容：「Googleが考える新しいネットの世界」
講 師：グーグル株式会社 代表取締役社長 村上 憲郎氏
- ④日 時：平成18年7月12日（水）午後4時～5時30分
場 所：大塚商会2階 セミナールーム
内 容：「顧客の声をすばやく経営に活かす」
講 師：株式会社オウケイウェイヴ 代表取締役社長 兼元 謙任氏
- ⑤日 時：平成18年9月13日（水）午後4時～5時30分
場 所：大塚商会2F セミナールーム
内 容：「SNS、RSSが持つビジネスチャンス」
講 師：サムライワークス株式会社 代表取締役社長 新島 実氏
- ⑥日 時：平成18年10月11日（水）午後4時～5時30分
場 所：大塚商会2階 セミナールーム
内 容：「ECサイトは特別な販売手法でない」
講 師：ECジャパン株式会社 取締役 坂本 光正氏
- ⑦日 時：平成18年11月15日（水）午後4時～5時30分
場 所：大塚商会2階 セミナールーム
内 容：「わかりやすい新会社法の活用とそのポイント」
講 師：藤倉会計事務所所長 税理士 中小企業診断士 藤倉 一巳氏
- ⑧日 時：平成18年12月13日（水）午後4時～5時30分
場 所：大塚商会2階 セミナールーム
内 容：「内部統制とITセキュリティ」
講 師：NPO日本ネットワークセキュリティ協会 理事 事務局長 下村 正洋氏
- ⑨日 時：平成19年1月15日（月）14時30分～16時45分
場 所：帝国ホテル 本館2階「孔雀東の間」

特別講演

内 容：「PC新世代の幕開け Windows Vista が開くビジネスチャンス」

講 師：マイクロソフト株式会社 執行役専務 眞柄 泰利氏

新春講演

内 容：「2007年 我が社の製品・販売戦略」

講 師：（講演順）

レノボ・ジャパン株式会社／日本アイ・ビーエム株式会社

レノボ・ジャパン株式会社 代表取締役社長 天野 総太郎氏

日本電気株式会社／NECパーソナルプロダクツ株式会社

NECパーソナルプロダクツ株式会社 代表取締役執行役員社長 高須 英世氏

日本ヒューレットパッカード株式会社

専務執行役員パーソナルシステム兼エンタープライズプロダクト営業本部長 窪田 大介氏

富士通株式会社

経営執行役

パーソナルビジネス本部長 山本 正己氏

アップルコンピュータ株式会社

法人営業本部 本部長 坂本 憲志氏

ソニー株式会社

V A I O事業本部

本部長 石田 佳久氏

株式会社東芝

執行役常務

PC&ネットワーク社

副社長

下光 秀二郎氏

〈司会〉 社団法人日本コンピュータシステム販売店協会常任理事 吉若 徹

引き続き、賀詞交歓会を開催した。 (17時～18時30分)

⑩日 時：平成19年3月14日（水）午後4時～5時30分

場 所：大塚商会2階 セミナールーム

内 容：「情報サービス・ソフトウェア産業の産業構造高度化へ向けて」

講 師：経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐 石川 浩氏

4. コンピュータシステム販売に関する情報の収集及び提供（定款第4条第4号関係）

担当：総務部会（香月誠一部会長）、交流促進委員会（平山哲雄委員長）

(1) コンピュータシステム販売に関する海外情報の収集

下記の通り、JCSAエグゼクティブツアーとして、米国視察を行った。

期 間：平成18年10月16日（月）～21日（土）

訪問先：シアトル（マイクロソフト）、サンフランシスコ（アップルコンピュータ、
トレンドマイクロ、ヒューレットパッカード、グーグル、アドビ）

参加者：大塚裕司（会長）・鈴木淳一・香月誠一・金成葉子（副会長）のほか、
正会員・賛助会員から総勢16名が参加。

(2) コンピュータシステム販売に関する国内情報の収集

① ITトレンドフォーラムの開催による情報収集（トレンド部会 交流促進委員会）

担当：トレンド部会（香月誠一部会長）、交流促進委員会（平山哲雄委員長）

開催日時：平成19年2月22日（木）13:00～18:00

開催場所：株式会社大塚商会 本社3階

内容：

第1部「今後の法人向けサービス戦略と販売店への提案について」（各40分）

●株式会社NTTドコモ P&S本部 企業ソリューション

担当部長 武藤 肇氏

「第3ステージに入ったケータイサービスの最新状況と展望」

●KDDI株式会社 モバイルソリューション商品開発本部

次長 清水 秀樹氏

「auケータイを使ったモバイルソリューション導入事例とお客様評価のご紹介」

●ソフトバンクモバイル株式会社 法人事業統括部

担当部長 白石 美成氏

「ソフトバンクが提供する法人向けモバイルソリューションと最新事例のご紹介」

第2部「ウェブ関係の新しいサービスと販売店への提案について」（各20分）

●株式会社デジタルフォレスト シニアマネージャー 宝崎 訓成氏

「Web解析ビジネスの現状と可能性」

●株式会社オウケイウェイヴ ソリューション事業部

マネージャー 若杉 和哉氏

「顧客の声をすばやく経営に活かすFAQ戦略」

●サムライワークス株式会社 取締役 事業戦略本部担当 吉尾 学氏

「最新ネットソリューション RSS/CMS/CRMのご案内」

●オーリックシステムズ株式会社 取締役 内野 明彦氏

「携帯電話のアクセス解析もできるパケットキャプチャ型アクセス分析装置」

②各部会、各委員会で適時に国内情報の収集を行った。

(3) 会報の発行及びホームページの活用 (総務部会 広報委員会)

担当：総務部会(香月誠一部会長)、広報委員会(鈴木範夫委員長)

内容：定期刊行物である会報及びホームページで情報提供を行った。

①協会の情報媒体として、会報を4回発行した。

事業報告、運営に関する報告、経済産業省だより、会員の紹介、業界の最新情報等を内容としている。

②ホームページを通じて協会からの情報発信を図った。

③各委員会、経済産業省、関連団体、特別賛助会員等からの情報を定期的に会員に提供するため、平成18年12月の準備号を最初として、毎月1回月初にJCSAメールマガジンの発行を開始した。

(4) 小売事業に関する情報収集及び提供

担当：トレンド部会(鈴木淳一部会長)、小売事業専門委員会(鈴木淳一委員長)

当協会が参加していたJETAの中古PC対応専門委員会の検討から、有限責任中間法人「中古情報機器協会」(RETEA)が設立され、相互に賛助会員となり情報交流を行った。

5. コンピュータシステム販売に関する内外関係機関等との交流及び協力

(定款第4条第5号関係)

(1) 国内関係機関等との交流及び協力

担当：総務部会(香月誠一部会長)、交流促進委員会(平山哲雄委員長)

①IPAとの情報交換会の開催

内容：当協会会員を対象に、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)主催による開発支援ソフトウェア発表会を下記の通り2回行った。

【第1回】

開催日時：平成18年7月7日(金) 13:00~19:00

開催場所：独立行政法人 情報処理推進機構 15階委員会室

発表：●有限会社グルコース「新世代 Web のコンテンツ流通プラットフォーム」

●日本エコロジー株式会社「指点字による盲ろう者支援ソフトの実用化」

●シーレイシステム株式会社「モバイルでの顧客紹介と情報保護システム」

●Lunandscape 株式会社「ブラウザとの連携を重視した情報集約システム」

●株式会社インスピレーション

「総合リスクマネジメントプラットフォーム」

【第2回】

開催日時：平成18年12月7日（木）14：30～18：00

開催場所：独立行政法人 情報処理推進機構 第3会議室

発表：●Eugrid 株式会社

「ソフトウェアで実現するセキュアシンクライアントシステム」

●ウィジット株式会社

「ブライダル業界向け電子カルテ型業務支援 CRM システム」

●株式会社HOW 「Ajax を用いたホームページ制作支援アプリケーション」

●有限会社うるまのびプロダクション 「簡単アニメ制作ソフト」

●株式会社サルガッソー 「会議の生産性向上のためのツール」

●有限会社タクラム・デザイン・エンジニアリング

「プレゼンテーションを支援するレーザードローイングツール」

②東京中小企業投資育成株式会社との情報交換会の開催

内容：当協会会員を対象に、東京中小企業投資育成株式会社の出資企業のソフトウェア発表会を下記の通り行った。

開催日時：平成18年11月24日（金）15：00～18：30

開催場所：投資育成ビル 8階ホール

発表：●株式会社フラクタリスト

「モバイルサイト開設支援ツール及びミドルウェア」

●株式会社ビジネスソリューション・ジャパン 「連結決算管理会計システム」

●シーア・インサイト・セキュリティ株式会社 「セキュリティ管理システム」

③経済産業省主催セミナーへの参加

内容：経済産業省主催の情報セキュリティ対策ベンチマークセミナーに参加した。

開催日時：平成19年3月5日（木）13：30～17：00

開催場所：虎ノ門パストラルホテル 本館8階けやき

参加人数：7社 12名

(2) 海外関係機関等との交流及び協力

内容：特になし。

Ⅱ. 総会、理事会、幹部会

1. 通常総会

(1) 日 時 平成18年6月6日(火)

(2) 場 所 帝国ホテル 本館3階 「扇の間」

(3) 議 題

第1号議案 平成17年度事業報告書(案)の承認を求める件

第2号議案 平成17年度収支決算書及び財産目録(案)の承認を求める件

第3号議案 理事選任の承認を求める件

第4号議案 平成18年度事業計画書(案)の承認を求める件

第5号議案 平成18年度収支予算書(案)の承認を求める件

2. 理事会

平成18年度は6回理事会を開催した。

(1) 5月理事会 5月16日(火) 文京シビックセンター 出席理事24名

(2) 7月理事会 7月11日(火) 文京シビックセンター 出席理事29名

(3) 9月理事会 9月12日(火) 文京シビックセンター 出席理事30名

(4) 11月理事会 11月14日(火) 全国家電会館 出席理事28名

(5) 1月理事会 1月15日(月) 帝国ホテル「菊の間」 出席理事31名

(6) 3月理事会 3月13日(火) 文京シビックセンター 出席理事27名

3. 幹部会

平成18年度は6回幹部会を開催した

(1) 6月幹部会 6月20日(火) 文京シビックセンター 出席理事 9名

(2) 8月幹部会 8月22日(火) 文京シビックセンター 出席理事12名

(3) 10月幹部会 10月25日(水) 全国家電会館 出席理事10名

(4) 12月幹部会 12月19日(火) 文京シビックセンター 出席理事13名

(5) 2月幹部会 2月16日(金) ロイヤルパーク汐留タワー 出席理事13名

(6) 4月幹部会 4月18日(水) 文京シビックセンター 出席理事 7名